

コーディネーター通信



令和3年6月2日発行

校長 中山 啓

担当：松山・臼田・田崎・塚本

しながわ コーディネーターです！



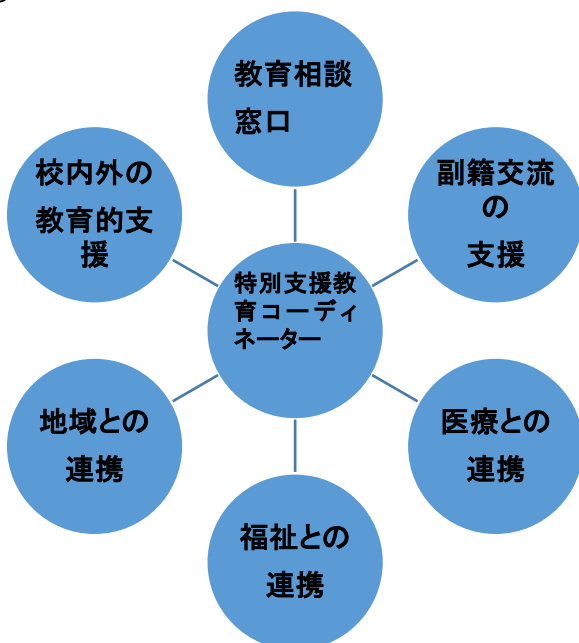
田崎里香です。
学校内外での不安や
困りごとに寄り添
い、一緒に考え、よ
り良い方向に進めら
れる支援を目指して
頑張ります！
どうぞよろしくお願
いします。

臼田まゆみです。
コーディネーターと
しては、5年目にな
りました。たくさん
勉強しなおす機会に
恵まれ、それを皆様
にお届けできればと
思います。よろしく
お願いします。

塚本 健です。
「親身になって」
を心掛けて、少し
でもみなさんのサ
ポートができるよ
うにがんばりたい
と思います。

今年度、専任コーデ
ィネーターになりま
した
松山かをりです。子育
てのこと、学校生活の
こと…副籍交流のこ
と…学校や生活する
中での相談があれば
、コーディネーター
にいつでも声をかけ
てください。よろしく
お願いします。

特別支援教育コーディネーターの役割



特別支援学校のコーディネーターは校内外で左図のような役割を担っています。校内のお子さんたちの支援としては、副籍交流に関する相談をお受けしたり、個々のニーズに応じて関係機関と相談・連携しながら必要な支援を行っています。校外への支援としては品川特別支援学校の学区内にある各区教育委員会や保・幼・小・中学校などから寄せられる特別支援教育に関する相談に対する支援（巡回相談や研修会講師）を行っています。今年度も各地域との情報交換を深め、一人ひとりの子供たち、保護者の皆さんの支援につながるように力を合わせていきたいと思っています。

特別支援学校のセンター的機能

私たちコーディネーターは、品川特別支援学校の通学区域にある区立幼稚園、小学校、中学校へ巡回（訪問）相談や研修会講師として出かけています。これは特別支援学校が、地域の特別支援教育の相談を受ける「センター的機能」を担っているためです。「特別支援学校のセンター的機能」とは地域における特別支援教育を推進していくために、幼稚園、小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校の要請に応じて、児童、生徒又は幼児の教育に関して相談を受けたり、必要な助言又は援助をしたり、情報を発信する機能のことで、学校教育法の中でも位置付けられています。

令和2年度 実施した研修会講師 「テーマ」と「対象者」	
特別支援教育の実際と具体的な支援、教材について	品川区コーディネーター研修会
「特別支援学校の教育」新型コロナ対策で資料提供のみ	品川区初任者研修会
専門性向上事業 一斉指導の大切なポイントを学ぼう ～ゲーム的な活動（ボウリング）編～	品川区小学校特別支援学級
理解推進授業（出前授業）の実際 「品川特別支援学校の紹介と特別支援学校の子供たちのこと」	目黒区コーディネーター連絡会
「副籍の直接交流」大切な9つのポイント」	目黒区コーディネーター連絡会



副籍交流について



今年度の副籍交流（直接交流）については、新型コロナウイルス感染予防防止の観点から、各区の教育委員会と進め方を検討した結果、直接交流は行わず、「オンライン等のできる範囲で活用した間接交流を行う」ことの方角性が決まりました。（例：オンラインを活用して自己紹介等）

＜使用できるアプリ＞

品川区：Teams・Zoom 目黒区・大田区：Google Meet

※Teams 以外は、保護者の方が各区で使用されるアプリを持っていることが必要となります。

またホストは、保護者の方となります。

5月中に、各区教育委員会から地域指定校決定通知が届き、小・中学校の受け入れ学級の担任が決まります。6月に副籍交流計画書を作成し、副籍交流開始となります。

副籍について御質問等ありましたら、担任を通して、コーディネーターまでお知らせください。